



民主
PRESS MINSHU

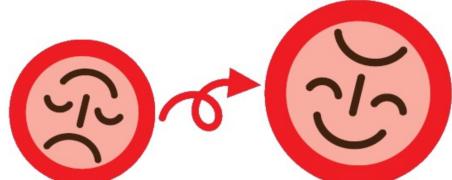
2013.11.1 号外

民主党プレス民主編集部
東京都千代田区永田町1-11-1
電話03-3595-9988

参議院議員

ネクスト防衛副大臣
ネクスト拉致担当副大臣
元財務副大臣

ふじた幸久 ゆき ひさ



スマイル 茨城

国民(国会)を無視して「勝手に決める政治」

7月の参議院選挙に勝利して衆参両院で多数を占める自公政権は、国民(国会)を無視して「勝手に決める政治」を独走しています。

●3ヶ月も国会を開かず、重要政策を決定

7月の参議院選挙から10月の臨時国会までの86日間、政府は国会を開かずに、消費税率8%導入、TPP交渉の加速、汚染水問題への無策、自然災害への対応、シリアに対する米国の軍事介入の支援（後に修正）を勝手に決めました。英国や米国では閉会中に議会を開いてシリア問題を審議したのに、です。

●安倍総理の公約違反や汚染水発言

参議院選挙の2日後には、日本郵政と米国保険会社アフラックとの提携が発表され、4日後に日本はTPP交渉に正式に参加しました。また安倍総理はオリンピック招致で「福島原発の汚染水は完全にコントロールされている」と発言しました。共同通信の世論調査で、40%がTPPの自民党公約を公約違反、83%が汚染水発言を信頼できないとしています。



●TPPも秘密保護法案も、国民には知らせらず、政府が勝手に決める

TPPは経済協定というより、アメリカがルールを押し付ける政治協定です。大店法の廃止や郵政民営化の次は公共事業への外国企業の参入や医療保険制度が標的となります。秘密交渉とはいえ、米国では関係者に内容が知らされているのに対し、日本では全く知られていません。

政府は「特定秘密保護法案」を国会に提出しました。行政機関のトップが外交、防衛、テロ防止、スパイ行為などの分野で特定秘密を指定し、その秘密漏洩の罰則を強化するものです。しかも公務員、メディア、市民に加え、国会議員の行動も強く規制し、国政調査権も弱める内容です。官僚が選挙で選ばれた議員を支配することは三権分立に反します。国民には知らせずに政府が勝手に決めることは民主主義の否定であり、認めるわけにはいきません。

●アベノミクス：賃金上がらず、年金目減り、保険料負担増

安倍総理の地元の下関市や麻生副総理の飯塚市の地域経済も病弊しているといわれます。マネーレースで格差と若者の貧困が広がる政治にストップをかけるために、全力で取り組んで参ります。

活動報告

10月2日、TPPから「食と暮らし・いのち」を守り「国会決議の実現」を求める全国代表者集会に出席



大雨の中、加倉井茨城県農協五連会長など茨城県から145名が出席していました。

茨城県内各地の戦没者追悼式に出席



私は今年、茨城県、つくば市、土浦市、古河市、板東市、桜川市、北茨城市、利根町での戦没者追悼式に出席し、戦没者を慰靈しました。

**「藤田幸久メールマガジン」
好評配信中！
お申し込みは下記フォームから
お願いします。**

<http://www.y-fujita.com/mmagazine/>

国会見学と
国政報告会のご案内

国会見学は数名からでも
お受けします。

国政報告会は、ご自宅での車座集会も大歓迎です。

出前の国政報告会として
お迎え下さい。

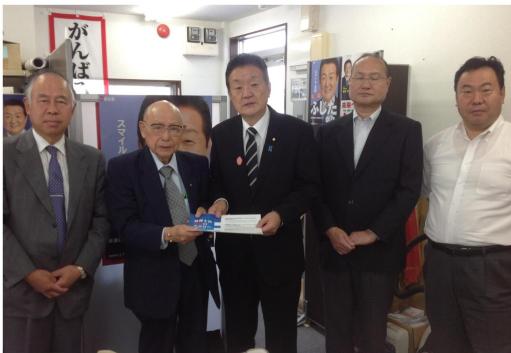


10月2日、豪州元捕虜との交流集会に出席



私は毎年米国や豪州の元捕虜の方々と交流しています。フィリピンでの「死の行進」や日本企業での労役で苦労した方々です。

10月16日、日本税理士政治連盟から
税理士法改正についての要望



徴税権という責任ある資格を根幹とした制度であり、業界というより、制度の問題としての対応が必要です。左から、篠原、小松、(藤田)、海野、原口の各税理士と。

10月4日、常磐大学の公開講義で講演



常磐大学国際被害者学研究所の公開講義「紛争被害者のための支援システムの開発」でお話しました。JICA筑波国際センターの委託で、途上国からの研修生に対する研修です。これまでこの研究所の会議で講演しました。

10月17日、過労死防止基本法の国会での制定を願う緊急集会に出席



35歳で急逝した息子さんを労働災害として認めるよう裁判に訴え、労災の認定を勝ち取った八千代町の岩田さんご夫妻も出席しました。

FBの友達、Twitterのフォロワー登録のお願い
FacebookやTwitterで、リアルタイムで情報発信をしています。
是非ご登録お願いします！

Facebook
<https://www.facebook.com/FujitaYukihisa.smileIBARAKI>

Twitter
<https://twitter.com/yfujitaDPJ>

ふじた幸久 プロフィール

初の国際NGO出身国會議員。
スマトラ・ハイチ地震救援など世界49カ国を訪問。

1950年 日立生まれ
二葉幼稚園～会瀬小～茨城大学付属中水戸一高～慶應大学文学部卒業
難民を助ける会と国際MRA協会理事

1996年～衆議院議員当選(2期、東京)
2003年～民主党国際局長
2007年～参議院議員当選(2期、茨城)
2008年～参議院拉致問題特別委員長
2009年～民主党国際局長
2010年～参議院財政金融委員長
2011年～財務副大臣
2013年～参議院財政金融委員長
参議院国家基本政策委員長
現在～ネクスト防衛副大臣、
ネクスト拉致担当副大臣

ポスターを
貼らせてください

茨城県全域でポスター掲示をお願いしています。壁や
塀、駐車場、
田畠、お知り
合いの方など
でポスター掲
示頂ける方を
事務所までご
紹介ください。

